

台風に備えよう

～気象情報に注意し、事前の対策を～

台風の本格的なシーズンも間近。毎年、大雨や暴風、高波など各地で災害が発生しています。気象情報に注意し、台風に備えましょう。

■問い合わせ先 生活安全課 ☎(36)5050

海岸近くは「高潮」にも注意を

台風時は、海岸付近で高潮に対する警戒も必要です。台風時に高潮が発生しやすい理由は2つあります。

- ①台風の接近で気圧が下がるため、海面が持ち上げられる（吸い上げ効果）
- ②陸上に向かって吹く風で、海水が海岸に吹き寄せられる（吹き寄せ効果）。海岸付近では、潮位が高くなる満潮や大潮の時期と重なった場合、特に注意が必要です



台風の接近時や通過直後の作業は危険

強風が吹き始めてから台風対策をする人がいますが、屋根などから落ちて、けがをするなどの事故が発生しています。強風時に屋根などに上らないで済むように、事前の準備をしておきましょう。

今まで吹いていた強風が弱まって、急に吹き返しの強風が吹くことがあります。風が弱まったからといって、屋根に上ったり、不用意な外出をしたりすることは控えましょう。



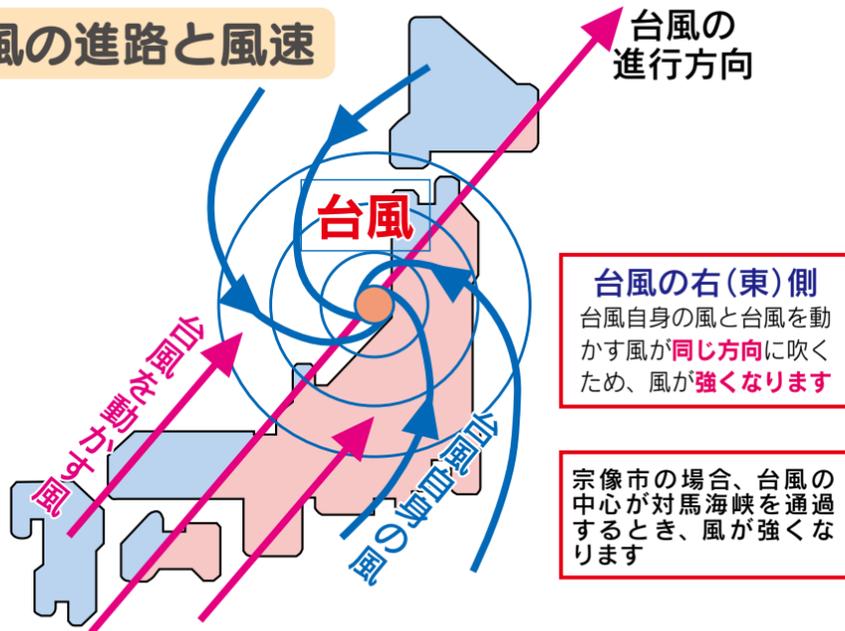
気象情報で早めの対策を

台風とは、熱帯地方に発生した低気圧で、中心付近の最大風速が17.2m以上、反時計回りの風が吹いているものです。事前の予知が困難な地震とは違い、ある程度、接近時期や規模を予測できます。

気象庁では、5日先までの台風の進路を予報しています。台風の被害は、正確な気象情報を収集することで、軽減できます。注意報や警報などの情報に注意し、事前の対策を取りましょう。



台風の進路と風速



台風時の避難の心得

- テレビやラジオ、インターネットなどの気象情報に注意し、早めの避難を心がけましょう
- 避難時は、火の始末や戸締まりを確実に。電気製品は電源を切り、ガスは元栓を閉めましょう
- 避難時の持ち物は最小限に。背中に背負うなど、両手は自由に使えるようにしましょう



避難先

- 自らの判断で自主的に避難（自主避難）する場合は、自治公民館などに避難を
- 市の指定避難所は災害状況や規模に応じ、市災害対策本部が指定避難所の中から選定して開設（指定避難所は、広報紙6月15日号、市HP <http://www.city.munakata.lg.jp/> → 「市内にお住まいの方」 → 「防災情報」に掲載）

避難勧告・指示は、市緊急情報伝達システム（登録用アドレス = subscribe@bosai.city.munakata.fukuoka.jp）、エリアメール、市ホームページ（前述）で情報を提供します。また、広報車などでも情報を提供します。

台風情報で用いる用語の解説

予報円	台風の中心が到達すると予想される範囲（台風の中心が予報円に入る確率が70%）
暴風域	台風の周辺で、平均風速25m/秒以上の風が吹いているか、地形の影響などがない場合に、吹く可能性がある領域
強風域	台風の周辺で、平均風速15m/秒以上の風が吹いているか、地形の影響などがない場合に、吹く可能性がある領域
暴風警戒域	台風の中心が予報円内に入ったときに、暴風域に入る恐れがある領域

風の強さと被害想定

平均風速（毎秒）	被害想定
10m以上～15m未満（やや強い風）	風に向かって歩きにくい。看板やトタン板が飛ぶ
15m以上～20m未満（強い風）	風に向かって歩くことが困難
20m以上～25m未満（非常に強い風）	しっかりと体を確保しないと転倒する。車の運転を続けるのは危険な状態となる
25m以上～30m未満（非常に強い風）	立ってられない。樹木が倒れ、ブロック塀が壊れることがある
30m以上～（猛烈な風）	屋根が飛ばされ、木造住宅が倒壊する恐れがある

台風の大きさと階級分け

階級	風速15m/秒以上の半径
大型（大きい）	500km以上～800km未満
超大型（非常に大きい）	800km以上

台風の強さと階級分け

階級	最大風速
強い	33m/秒以上～44m/秒未満
非常に強い	44m/秒以上～54m/秒未満
猛烈な	54m/秒以上

「特別警報」の発表

気象庁が8月30日(金)から開始予定

特別警報が発表された場合、その地域は、数十年に1度しかないような、とても危険な状況です。屋外の状況や、避難指示・勧告などに気を付け、速やかに命を守るための行動を取ってください。

* 詳細は、気象庁HP <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsukeiho/> で確認を

■問い合わせ先
福岡管区気象台総務部業務課
☎092(725)3603

データ放送を活用して防災情報を配信中

市では、RKB毎日放送局のデータ放送「RKBよんだい」を活用して防災情報などを配信。RKB4チャンネルでテレビのリモコンのdボタン（データ放送起動ボタン）を押し、防災情報を選択して確認してください。日

■問い合わせ先
秘書政策課広報・報道担当
☎(36)1055

市では、RKB毎日放送局のデータ放送「RKBよんだい」を活用して防災情報などを配信。RKB4チャンネルでテレビのリモコンのdボタン（データ放送起動ボタン）を押し、防災情報を選択して確認してください。日頃からチェックし、災害に備えましょう。

- * 防災情報以外にも、地域のお得情報やレジャー情報も配信中
- * テレビに宗像市の郵便番号を設定する必要あり
- * 配信はRKBテレビの放送時間内に限る